

お持ち帰りフリーペーパーコーナー

山陽小野田市立中央図書館



フリーペーパー「もってけ!」や「Yellow Book」、「マイカラー」、ハローワークの求人情報など、山陽小野田市周辺のグルメ、観光案内、不動産情報、求人情報などが掲載されたフリーペーパーを玄関付近に設置、お持ち帰り自由のコーナーにしています。

闘病記文庫

山陽小野田市立中央図書館



疾病別に闘病記の本を独自に分類して並べています。市外からの見学もあり関心の高いコーナーの一つとなっています。

テーマ① 資料提供の工夫

医療パンフレットコーナー

山陽小野田市立中央図書館



市民の関心の高い健康・医療情報のパンフレットをまとめて置いています。お持ち帰り自由です。

緩和ケアコーナー

山陽小野田市立中央図書館



山陽小野田市立中央図書館では、「健康情報棚」のコーナーに健康・医療関係の資料を置いていますが、その中に「緩和ケアコーナー」を設けています。

文庫本コーナーの表紙見せ

山陽小野田市立中央図書館



壁際の一角を占めるノンフィクションの文庫本のコーナーの棚一段をすべて面出し専用に使いました。この結果、本がよく貸し出されるようになりました。

「旅行・地図・ガイド」コーナー

山陽小野田市立中央図書館



どこの図書館にもあるコーナーですが、県内外の観光パンフレットを取り寄せて提供しているところに特徴があります。最近では、温泉の効用が話題となった俵山温泉のパンフレットも取り寄せました。パンフレットはお持ち帰りOKです。

東日本大震災関連図書コーナー

山陽小野田市立中央図書館



3. 11の東日本大震災の直後から常設展示。最近では関連コミックも収集し展示しています。貸出OK。

図書館職員によるおすすめ本紹介コーナー＆新聞社との連携

長門市立図書館



利用者のおすすめ本コーナー（本のひろば）は開館当初からあったが、「職員も一利用者としておすすめ本を紹介していったらどうか？」ということから、平成 23 年度より“図書館職員が選ぶ勝手にこの1冊”コーナーを開設。すると、このコーナーを見た地元新聞社より「毎月1回紙面で本を紹介してもらいたい」という話にまでなり、現在、紙面での連載3年目に突入。

新聞やこのコーナーをご覧になった方からの問い合わせも寄せられ、皆さん楽しみ？にされているよう…。

所蔵している図書を紹介することが条件なので、必ず、この本を読むことができる！

職員による自由研究アイデアカード作成

長門市立図書館



毎年、夏休み時期には「自由研究特設コーナー」を設置していたが、今年度はそこに新たに図書館職員が提案する「自由研究カード」なるものを作成し置いてみた。

1テーマに4～6冊程度の本を紹介。すべて図書館所蔵の本で調べられるとあって、まずまずの反響。

自由研究の本からテーマを決める人あり、アイデアカードを手にとり本を調べる人あり！こんな本があったんだ、という新たな発見もあって本と人を繋ぐ一つの手段として実施。

いつもいっしょ 本といっしょ

田布施町立田布施図書館



いつもいっしょ、本といっしょ

こどもの読書週間によせて、おすすめの児童図書を
玄関中央の展示台にディスプレイ。

“本がすき この町がすき” 田布施町子ども読書活動の推進とともに
よい本との出会いがありますように…。

夢を育む

田布施町立田布施図書館



地域の企業、創業60周年記念のご厚志により贈られた児童図書を
玄関中央の展示台にディスプレイ。

寄贈していただいた多くの良書が、あたたかい志とともに
子ども達の未来にきっと大きな夢や希望を届けてくれる。

明るい色の見出しで点字絵本を紹介

萩市立萩図書館 わくわく子ども図書館



子ども図書館の一角に点字絵本のコーナーを作った。
子どもたちにわかりやすいように本の形をかたどり、ピンク色で表示した。
本は面見せで展示し、利用者の目に留まりやすくした。
閲覧や、貸出が多かった。

作って、飾って、絵本の世界へ！

萩市立萩図書館

子どもたちが描いたものを壁面に展示

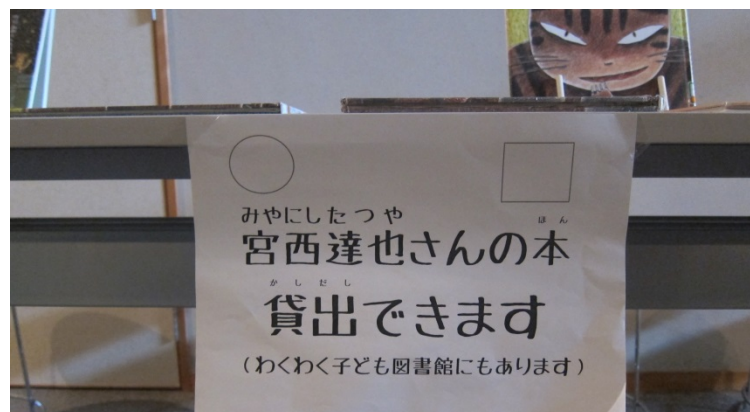


子どもたちが興味を持ちやすいように目の届く場所に設置

絵本を題材に子ども図書館の壁面作りをした。壁面を通じて絵本に興味をもってもらえたらいいなと考えて、壁面下には題材にした絵本を展示して貸出ができるようにした。また見るだけでなく、子ども達も参加できるように工作コーナーを設けた。小さい子どもでもできるようなものを用意し、自由参加で作ってくれた子ども達の作品も壁面に飾り、壁面が完成していくような形をとった。子ども達はとても喜んで参加し、作った後も「私が作ったのここにある！」と満足そうに見て帰る姿も見られた。

アニメ上映会で関連絵本を展示

萩市立萩図書館



夏休み期間中に行ったアニメ上映会『おまえ、うまそうだな』の会場に宮西達也さん作の関連絵本を数冊展示した。
案内表示を作り、子どもたちが手に取りやすくした。
上映後に、子どもたちは興味をもってくれ、保護者と共に絵本を読んでいた。
子どもたちが絵本に興味をもってくれるきっかけになった。